





「いよいよ100周年！  
次の時代へ」

・申込について

東邦会ホームページにログインしてください。今後東邦会ホームページにて、100周年パーティーの出席確認、参加費入金、チケット配布までを一本化して行う予定です。また、ご登録いただいたメールアドレスにてメールリストを作成し情報発信する予定です。

100周年実行委員長挨拶

東邦高校同窓会の皆様こんにちは。私は41回卒で東邦会100周年記念事業の実行委員長を拝命しております、江口勝義です。

東邦高校には、過去に姉や息子もお世話になり、何かご恩返しが出来ればと常々考えておりました所、東邦会高山前会長よりご指名をいただき、今に至っております。

これから東邦高校、東邦会も数百年、千年と歴史を刻み発展し続けて行くと思います。今回は最初の区切りの100周年記念パーティーと言う事で、あまりにも身に余る大役に、身の引き締まる思いで実行委員会のメンバーと日夜内容を思案しております。

今回の100周年記念パーティーのコンセプトは、「記憶にも記録にも残る100周年」です。時代はそれぞれ違いますが、青春時代を共に過ごした先輩

や後輩、同窓生の皆さんと盛大にパーティーでお祝いできる。なんと素晴らしい事でしょうか。

当日は、これまでの東邦高校の100年間を振り返りながら、昔話に花を咲かせ、更なる楽しい思い出を作りましょう。当日、皆様とパーティー会場で乾杯出来ることを心より楽しみにしております。



実行委員長 江口勝義(41回卒)

けますのでご利用ください。

また、今回の東邦の和に同封の振込用紙から100周年記念式典の申し込みも可能です。重複の申し込みがないようにご注意ください。

学園創立100周年事業への寄付について  
東邦会ホームページから東邦学園ホームページバナーへアクセスいただくと、寄付金のご入金方法や寄付金控除についてご覧いただけます。書面にて寄付をさせていただく場合は、申込書を郵送いただきますので、東邦会本部までご連絡ください。皆様のお心遣いを賜れますようお願い申し上げます。

東邦会100周年実行委員会

統括管理 大河哲男(29回卒)  
実行委員長 江口勝義(41回卒)  
実行副委員長 加藤広士(54回卒)  
実行委員41名

(2022年7月5日時点)  
100周年実行委員としてご協力いただける方は事務局までご連絡ください。



【連絡先メール】  
info@tohokai.com  
【ホームページ】  
https://tohokai.com

100周年記念式典申し込みの手順

東邦会100周年記念式典の申し込みがホームページからできるようになりました。お支払いはクレジットカードで手続きができます。記念式典は参加者数を1200名とさせていただきます。定員になりしだい、申し込みを終了させていただきますので皆さまお早めにお申し込みをお願いいたします。



- 1 東邦会ホームページを開く  
https://tohokai.com/
- 2 バナーの「詳しくはこちら」をクリック。



- 3 式典のご案内のページを下にスクロールする。
    - ・すでに東邦会ホームページでログインをしたことがあり、マイページにログイン出来る方は上段の「マイページログインはこちら」からお進みください。
    - ※ログイン後、TOP画面に表示される式典参加をクリックすると、手順12の画面となります。
- 初めてログインをされる方で、記念式典に参加をされる方は下段の「マイページ未登録で参加をされる方はこちら」からお進みください。  
本説明は、未登録で参加をされる方の説明をしております。



- 4 ご自身のメールアドレスを入力して「メール送信」ボタンをクリックしてください。



- 5 メールアドレスを送信すると、送信画面として以下のように送られてきます。認証メールが届かない場合は、迷惑フォルダに振り分けられている場合がありますので確認をお願いします。



- 6 認証メールが届いたら(以下参照)、本申し込みのためURLをクリックする。



- 7 参加本申し込みが表示されます。
    - ・卒業年度(わからない場合は卒業年早見表を参考にしてください)
    - ・氏名(姓と名は続けて入力してください)
    - ・旧姓(卒業時と姓が変わっている方は旧姓と名を続けて入力してください)
    - ・3年の時のクラスを入力してください
  - 8 郵便番号を入力すると現住所に一部住所が反映されます。
  - 9 上記住所は一部しか反映されませんので、番地・マンション名、部屋番号等まで正しく入力完了させてください。
- ※本項目で入力された住所に当日の入場券を発送いたします。入力不備や転居等で届かない場合はご参加いただけなくなります。くれぐれも間違いがないように入力をお願いします。
- 10 すべての項目が入力できたら一番下段の「支払い」をクリックする。



- 11 100周年記念式典の参加費の支払い画面が表示されます。名前間違いがないか今一度ご確認ください。
- 12 クレジットカードを選択し、必要項目を入力して一番下段「確認画面へ」をクリックする。
- 13 お支払いが完了です。  
2023年5月(記念式典1カ月前)ごろにお申込みいただきます住所宛に入場券が届きます。式典にはその入場券をお持ちください。

東邦会100周年記念式典まであと8か月。皆様、参加申し込みはお済でしょうか。手順を参考に、お誘い合わせの上、是非ご参加ください！

- ・日時 2023年6月10日(土)  
11時～17時  
(11時30分総会受付、12時総会、13時～16時30分パーティー)
- ・場所 マリオットアソシアホテル
- ・内容 総会、100周年パーティー
- ・参加予定者 1,200人
- ・会費 1人5,000円

心と心のつながりを  
会長 大河 哲男



5万余り名の東邦会の皆さんこんにちは。皆さんの日頃の、母校と東邦会へのご理解とご支援に、心より御礼を申し上げます。

今年度は3年ぶりに代議員会を開催することができ、この席で直接理事長、藤本校長先生から学園、母校の現在の状況、コロナ禍における学校の在り方、そして新たな時代へのビジョン等の貴重なお話を聞き取ることができました。

母校である東邦高校は非常に環境が目まぐるしく変化する時代の中、2022年度の入試総志願者数は高い水準で増加しました。これも長年にわ

たり築かれた伝統である文武両道で活躍する明るい校風への好感が少子化の逆風をはねのけました。卒業生でいたしましても大変嬉しく思います。

さてご承知の通り東邦高校は令和5年に記念すべき創立100周年を迎えます。100周年事業として学びの充実と特色を伸ばす環境の整備に学園・高校は「新たな100周年へはばたく」決意を持って着手されており、東邦会も100周年事業をしっかりバックアップしなければならぬ立場であります。

100周年に向けてもう一度皆さんの心と心のつながりを深めていき、卒業生一人一人のお力を結集していくこ

とが東邦会の使命だと考えております。新たな時代にはばたいていく母校のためにもご理解、ご協力、ご寄付をよろしくお願い申し上げます。

そして東邦会も100周年記念式典を2023年6月10日、名古屋マリオットアソシアホテルにて行う予定です。ごさいます。会員の皆さんの記憶に残る式典を「100周年実行委員会」の皆さんが一生懸命に企画を進めていきます。是非沢山の卒業生の方々と共に100周年式典を盛り上げていきたいと思っております。

引き続きご支援、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

新しい時代のスタートへ  
校長 藤本 紀子



東邦会の皆さま、日頃は東邦高等学校の教育活動に、ご理解と温かいご支援を賜り、誠に有難うございます。

コロナウイルス感染症拡大のため、二年間書面審議となっておりました代議員会が今年度は開催され、久しぶりに、ご参加の代議員の皆様のお顔を直接拝見しながら本校の近況をご報告させていただきました。コロナ禍で、数々の制限に苦しみながらも奮闘を続けた生徒たちの様子、その活躍を報告させていただき、胸のつかえが下りた気がいたします。今後はこのような対面形式の会合で皆様とお会いできることも増えるのではと、その日を心待ちにしております。

さて、コロナ禍は申すまでもなく、世界中で、経験則が全く通用しない予測不能の出来事が立て続けに起こっています。発展・成長こそが最大の目標であった時代は終わり、今や目指すべき発展は「持続可能を前提としたものに大きく様変わりしました。激動の過渡期に生きているとつくづく感じるこの頃です。そして未来を担う若者には、この予測不能な世界を、新たな知恵と連帯で乗り切る力が求められています。

東邦学園は来年、100周年を迎えます。100周年は東邦高校にとって、この新しい時代へのスタートです。様変わりする世の中を、逞しくも優しく生き

抜く「信頼して事を任せうる人」を育てるために、本校にはこれまで以上に教育力を高めていくことが求められています。同時に、生徒の学びを支える教育環境を一層充実させることも急務です。100周年・美術科30周年を機にアトリ棟の建設が始まりました。校舎内には、探究学習のためのスペース、同時開講室を設ける予定です。東邦会の皆さまにはぜひ100周年記念募金のご協力をいただき、東邦生の学びを支えていただければ幸甚でございます。

今後とも、東邦高校に変わらぬご支援、ご鞭撻を切にお願いいたします。

東邦会役員  
令和3年度～任期2年

会長	大河 哲男 (高29回)
副会長	東 良一 (高26回)
幹事	宮地 和徳 (高29回)
幹事	井島 規夫 (高37回)
幹事	兼松 暁子 (高39回)
幹事	江口 勝義 (高41回)
幹事	伊藤 保憲 (高47回)
副幹事長	濱地 香理 (高42回)
副幹事長	水野 映里香 (高42回)
副幹事長	池田 暁生 (高50回)
副幹事長	加藤 広士 (高54回)
副幹事長	岡本 洋美 (教頭)
副幹事長	袴田 克彦 (高41回)
副幹事長	貫名 正樹 (高47回)
副幹事長	森田 泰弘 (高29回)
副幹事長	石塚 慎吾 (高40回)

学校へ援助金  
100万円贈呈

東邦会はこれまで母校発展のために、様々な支援を行ってきました。今年度も教育活動支援として、代議員会の席上で大河哲男会長から藤本紀子学校長へ100万円を贈呈しました。



生徒会への援助金  
30万円贈呈

代議員会当日(5月14日)、生徒会への援助金として30万円を寄贈しました。クラブ活動、文化祭、冊子「東邦」の発行など、年間行事の活動費の一環として充当されています。

同窓会とPTAから  
卒業生(第73回)へ記念品

2021(令和3)年度は、マウスパッドと、例年同様の卒業証書を大切に保管してもらうためのホルダーが卒業記念に贈られました。また、卒業式前日に行われた東邦会入会式では、オリジナルトートバックとクリアファイルを寄贈しました。



## 2022年度 代議員会報告

「コロナ禍の影響で3年ぶりに開催  
次年度100周年記念総会への  
協力をよびかけ」

2022年5月14日(土)、名古屋  
ガーデンパレスにおいて東邦会代議  
員会が開催されました。コロナ禍の  
影響をうけ、過去2年間は会を企画  
していたもの中止を余儀なくされ  
ており、実に3年ぶりの開催となり  
ました。開催時間の短縮やマスク着  
用のよびかけ、席の間隔を十分に広  
げるなど、コロナ感染対策にも最大  
限配慮しました。

思えば、3年前は全国最多5回目  
の選抜甲子園大会優勝の快挙、さら  
には平成最初と最後の甲子園優勝の  
大偉業を母校が達成したことで、メ  
ディアに大きく取り上げられた時期  
でもありました。その翌年から、国内  
外で新型コロナウイルスの拡大、そ  
してその対策におわれ、当たり前の  
日常が一変しました。東邦会代議員  
会も、本来ならば当然のように毎年  
開催され、大勢の旧友、先輩、後輩が  
一堂に介して、恩師を交えてそれぞ  
れの「あの頃」に戻れる最高の場であ  
ったものです。また、代議員会終了

後には、同期会やクラス会などを準  
備している世代もあり、各々声を掛  
け合いながら、次の会場へ向かって  
いく姿がありました。

今回は、まだまだコロナ禍が終息  
しない中でもあり、恒例の懇親会は  
中止、原則として議題と報告のみを  
粛々と進行することになりました。  
ただし、2023年度に迎える学園  
100年事業イベントについては、東邦  
会のさらなる結束と今後の母校の発  
展のために英知を集結しなければい  
けません。そのためにも、規模は縮小  
したものの、3年ぶりに代議員会を  
開催できたことは、役員一同安堵し  
ております。

さて、大正時代に誕生した東邦の  
歴史は、「真に信頼して事を任せうる  
人格の育成」という不変的な建学の  
精神のもと、昭和、平成を駆け抜け、  
令和という新時代に突入していま  
す。そして今後も「東邦の和」を次世  
代へ語り継いでいくことになりま  
す。

今回の代議員会では伊藤幹事長の  
司会進行のもと、まずは会の冒頭で、  
お亡くなりになった諸先輩方のご冥  
福をお祈りし、一分間の黙祷を捧げ  
ました。そして、大河会長による開会  
の挨拶では、変わってはいけない価  
値観と新時代に対応すべく臨機応変  
な考え方を持ち合わせ、今後ますます

す発展しつづける母校への期待と、  
同窓会が一丸となってこれを支える  
という力強い宣言が込められまし  
た。

続いて、学園を代表して榊理事長  
が挨拶され、学園100年事業として  
大きなプロジェクトを推進している  
ことが説明されました。また、藤本  
校長先生から、コロナ禍であっても  
高校生が創意工夫しながら充実した  
学校生活を送っている様子が報告さ  
れました。両先生からは、2022  
年度は愛知県下最大数の新入学生  
を迎え入れることになり、大変活気  
にあふれた雰囲気であることなど、  
優しくもエネルギッシュな語り口に  
会場は魅了されていきました。また、  
東邦高校の教育改革について述べら  
れ、大きな拍手に包まれました。

なお、代議員会の議事進行は大河  
会長が務め、2021年度の事業報  
告および決算報告、2022年度の  
事業計画案や予算案など、全ての議  
案も滞りなく承認されました。また、  
今年度から赴任した新入教員の紹介  
があり、代議員からは母校の発展の  
ために大きな期待の拍手が送られま  
した。さらに6月から母校で教育実  
習を開始する現役大学生らも、この  
代議員会には実習の一環として参加  
していました。

最後に前校長でもある佐々木学園

理事から、創立100周年事業構想を含  
めた報告と要請、さらには「東邦サ  
ポートよびかけ隊」の募集について  
説明がありました。また、東邦会100  
周年実行委員会の加藤副委員長(本  
校教員)から、現在実行委員が中心  
になって精力的にイベントの成功に  
向けて活動している旨の報告がなさ  
れました。



## 株式会社 カワタ金属

代表取締役 大河 哲男  
(高29回卒)

〒476-0012 愛知県東海市富木島町伏見二丁目19番地の13  
TEL(052)604-2708 FAX(052)603-3470

車検・点検・修理・钣金/塗装・中古車・タイヤ・ホイール

## 名豊モーターズ

〒476-0012 愛知県東海市富木島町伏見二丁目19番地の13  
TEL(052)603-3451 FAX(052)603-3788

明るい住まい  
明るい未来の  
お手伝い

MIYACHI  
construction Ltd. 宮地建設 有限会社

代表取締役 宮地 和徳 (高29回卒)

名古屋市守山区大谷町1-23

TEL (052) 791-8830 FAX (052) 791-8233

http://www.miyachikensetsu.com

「東邦くん」グッズ各種、販売しております。

クリアアクリル3枚セット  
東邦くんの水筒  
ステッカー  
マグカップ  
硬式野球部オフィシャルタオル  
エコバッグ

株式会社イープロ

名古屋市名東区平和が丘3-11愛知東邦大学内  
TEL052-781-6011 FAX 050-3737-2134  
〒465-0097 E-mail:info@epro-co.com

## 名促 名古屋促成青果株式会社

代表取締役社長

杉 崎 一  
(高44回)

〒450-0002 名古屋市守山区名駅四丁目15番2号  
PHONE<052>586-1995(代) FAX<052>561-7190  
www.meisoku.com

総合リサイクル企業  
坪井金属有限会社

総務部部长 水野 映里香 (高42回卒)

〒485-0826 小牧市大字東田中宇東場2057番1  
TEL 0568-73-9141 FAX 0568-73-9158  
E-mail : t-k@tsuboi-k.co.jp  
URL : http://www.tsuboi-k.co.jp

## 東邦学園

# 創立100周年事業の進捗状況



2023年4月竣工予定です。

右は100周年事業コンセプトの「はばたき 新時代へ」です。東邦学園100周年を機に、若者には、高く掲げた志に向けて飛翔して欲しいと願い、学園はその志を支援して、自らも新時代へとはばたく決意を表しています。

### ① 高校運動施設の快適化

『高校グラウンドとテニスコートの人工芝化』は2021年3月に完了しています。水はけがよく、降雨直後の利用も可能なので体育の授業、学校行事を計画する上でも、大変使いやすいグラウンドになりました。

### ② 学園総合キャンパス構想

【学園総合キャンパス構想第一期】当初の学園総合キャンパス構想から2022年1月に一部変更を加えました。購入した大学隣地の一箇所に高校用の「創作棟」を新たに設けるとともに、高校特別棟4階フロアを全面改装することとしました。



創作棟外観イメージ



2階アトリエイメージ

2022年度中に、大学S棟一階を「Student Commons」として学生が集い、語り、キャンパス生活を快適に過ごすための空間に、また今後、大学L棟を「Study Commons」として学生が自主的に学ぶための空間として改修を計画しています。

### 【学園総合キャンパス構想第二期】

購入した大学隣地にある建物の解体工事に2022年5月中頃より取り掛かりました。愛知東邦大学新キャンパスについては、この会報誌がお手元に届くころには、「東邦学園愛知東邦大学キャンパスマスタープラン2022」が承認される予定です。

### ③ 学園DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進

学園全体のDX化をトップダウン・ボトムアップで推進するために、学園組織として「DX推進本部」を設置して担当理事を本部長として配置しました。本部には実施主体として「DX推進室」を置き、副学長の下で全学から教職員を部局横断的に集め、教育研究、業務体制のデジタル化を強力に推進しています。

### ④ TOHO Global Initiative

高校では、国際探究科発足に向けて準備委員会が検討を重ねています。外部団体から依頼される件も含め、海外からの留学生を積極的に受け入れる方向性で、現在カンボジア、チエコからの留学生の受け入れを決めています。2022年度は2年間できなかった4か国5校姉妹校交流会を8月に実施します。代表生徒6名と教員2名がオーストラリアサレジアンカレッジに派遣されます。7月に名古屋外国語大学の池田教授をお招きして生徒向けに「ロシア・ウクライナ学習会」を実施予定です。大学では、国際化の拠点として国際交流センターを設置し、2022年度においては下記の取り組みを

行っています。

(1) ポストコロナを見据えた海外留学・海外研修の開発、語学学習の促進、学生と外国人教員との交流機会創出

(2) 海外大学との連携、研究者招聘、人事交流プログラム開発

(3) 中国語・英語コンテンツ制作と発信量強化による海外提携校へのブランディング活動推進

なお、東邦学園100周年イベント（国際交流イベント）にあわせたアジアにおけるTOHOブランドینگ方針についても策定していきます。

### ⑤ ビジネス系

#### 高度専門職人材の育成

学部・学科の再編成ならびに大学院の設置を検討するWGを設置し、今年度前期を目標に再編成方針を決定する予定です。

下は「東邦学園100周年ブランドシングネチャー」です。東邦学園全体としての一体感・連帯感・誇りを示すものとしてデザインされました。これから様々な場面で活用していきます。



The TOHO EXPO (The 東邦博覧会) は東邦学園創立100周年記念事業の総称です。「はばたき 新時代へ」を事業コンセプトにした、心とカラダ、そして社会を元気にする「東邦学園」スポーツ・文化・学術のトータルプレゼンテーションです。その方向は大きく4つ。

① 広く話題性を高め、「東邦学園の思想を伝え広める」企画です。2023年度に予定している記念式典や、記念誌の発行の他、様々な企画を検討中です。

☆東邦学園創立100周年TV特別番組の放送

☆TOHO Philosophy シンポジウムの開催

☆東邦学園版TEDの開催 など

② 広く話題性を高め、「東邦学園のプレゼンスを高められる」企画です。「東邦といえは野球」「東邦といえはマーチングバンド」といった、ブランドの大きな構成要素を活用して盛り上げ、東邦学園への共感・好感を訴求できるものを準備しています。

☆魅惑の青春！ 県内強豪校との記念野球大会の開催

☆TOHO Marching Band World Project など

③ 「情報を発信・共有する」企画です。ソーシャルメディアを活用し、これまで以上に情報を効果的に発信できる仕組みを作れないか、検討中です。

☆東邦学園100周年特設ブランドサイト

☆東邦学園公式YouTubeチャンネル など

④ 100周年公式活動特別支援「生徒、学生の主体性を高め、誇りや愛校心をはぐくむ」という企画です。様々なイベントが検討されています。

対象は、高校・大学での、教職員が関わる全ての授業や課外活動です。部活動やサークル活動でも、ボランティアなどの社会貢献・地域貢献・国際探求でも、そしてもちろんPBL（問題解決型学習）やゼミでの活動など、授業も対象です。生徒・学生の活躍を促し、さらなる成長の背中を押すような、100周年を記念してこんなことをやってみたい、やらせたい、というアイデアを支援するものです。



皆様から頂いている100周年事業の

ご寄付は、このような活動にも使われます。若者の志を学園が支援しつつ、学園自らも新時代へはばたかんと、様々な取り組みを今後実施してまいります。引き続きのご支援を、何卒よろしくお願い申し上げます。



### レngaによる 寄付募金について

#### 東邦高校に自分の名前を刻もう

東邦学園が東邦商業の創設時から100年を迎えます。東邦商業学校又は東邦高等学校で充実した学校生活を過ごされたと思います。新たな100年に向かって進む東邦学園を応援する一人として、お名前を東邦学園の地に刻みませんか。（注意・刻むのがレngaですので、文字が少し欠けることがありますので「容赦ください」。）

設置場所は、高校グラウンドと校舎との間のスペースを予定しています。設置する個人の場所は作業の都合により卒業回数毎やアイウエオ順に並べることはできませんが、完成時に設置場所がわかるようにしま

**K37 TAROU TOHOGAKUEN**  
レnga刻印イメージ

【申し込み内容】 ※寄付金申請書ウラ面に記載欄があります。  
卒業年 西暦〇〇〇〇年(〇〇〇〇年)卒 第〇〇回生  
例 西暦1986年(昭和61年)3月卒 高校37回生

氏名(ひらがな) 姓〇〇〇〇 名〇〇〇〇  
例 姓とうほうかくえん 名たろう

ローマ字(大文字) 姓〇〇〇〇 名〇〇〇〇  
例 姓 TOHOGAKUEN 名 TAROU

(レnga設置イメージ)

特集

東邦きしめん  
復活プロジェクト

「文化祭名物PTA伝統の味  
東邦きしめん」



東邦きしめんとは？

東邦高校の文化祭名物といえば、「東邦きしめん」といえるでしょう。各学年で同窓会を開催すると、「東邦きしめん食べたよね。懐かしいなあ。」という声があちこちで聞かれます。

PTAの方々を中心となって、旧校舎では化学実験室、新校舎ではオーバルランチルームがその時期だけ「おふくろ食堂」になります。大

きな寸胴鍋を火にかけて、次々と茹で上がるきしめん。そして真昆布から出汁をとってほどよく煮込まれる絶品の麺つゆ。油揚げにかまぼこにネギ、そしてたっぷりの花鰯を最後に盛り付けて出来上がっていきます。通常は文化祭2日間でおよそ1800食の売り上げがあります。しかも各日の営業時間は2〜3時間程度です。その調理スピードと連携プレーはまさに神業といっても過言ではありません。

実はこの「東邦きしめん」の舞台裏は壮絶なものがあります。まずは当日を迎えるまでの準備です。大型寸胴鍋6個、中型鍋4個、ポリバケツ8個、どんぶり300個、バック容器やざるにお玉に菜箸など、普段は防災倉庫で保管している全てを丁寧に洗浄します。さらに大型ガスコンロ6基、プロパンガス6本、大型冷蔵庫2台をレンタル、それ以外にも家庭用ガスコンロなど相当数を用意します。不足しているものは、ホームセンターなどで適宜購入しています。材料の発注は専門業者に依頼し、きしめん玉はもちろん、昆布、鰹節、かまぼこ、ネギなど、プロ仕様の具材を準備します。その量は大型冷蔵庫2個ではとても足りないほどです。さらにPTA伝統の「命の棒？」があるそうで、それを目印にして出汁の

配分などを決めていきます。

調理部隊、接客部隊は花形でもありませんが、実はそれ以外にも、校舎裏で黙々と作業をこなす洗い場部隊を忘れてはいけません。さらに重いどんぶりを次々と洗い場に運ぶのは「おやじの会」の仕事です。まさに、PTAの団結がみられる行事であり、それを食べた在校生が笑顔になり、卒業した後も「あの東邦きしめんうまかったよなあ」という感想に繋がるわけです。そして、売り上げから必要経費を除いた全ての収益金は、母校と生徒会に寄付されているのです。



コロナ禍で休止中の東邦きしめん

そんな伝統の味「東邦きしめん」も2019年を最後に休止してしまっています。コロナウイルス感染拡大の影響で、文化祭そのものが休止、縮小され、ましてや模擬店の営業はどうしても感染リスクが高いため実現できません。在校生は3年生になると、趣向を凝らした「お店」を開店し、焼きそばやホットドックや唐揚げにデザート、本来ならばあちこちで「いらっしやいませ」の声が飛び交い、大変な盛り上がりがあるはずですが、もちろん、そんな食べ歩きをした後でも、どうしても食べたくなるのが「東邦きしめん」でした。それが東邦の文化祭の醍醐味であり、当たり前の風景だったのでした。

休止して3年、PTA伝統の東邦きしめんを直接的に引き継ぐことは大変難しくなりました。しかし、PTAのOBさんの東邦きしめんマールレシピは確実に残されています。また、当時の在校生の弟、妹が多数在籍している東邦高校には、その財産を確実に受け継げるPTAの方々もいらっしやいます。できれば早くコロナが終息し、来年2023年には「東邦きしめん復活」のお知らせができればと願っています。

東邦きしめんを作ってみました

そんな東邦きしめんを食べて育った卒業生（共学1期生）が、PTAのOBさんにご指導をいただきながら、東邦きしめんを再現してみました。感想は以下のとおりです。

東邦きしめん作ってみたい！感想

在校生の頃の「東邦きしめん」は、すぐ売り切れてしまつて、演劇部の公演で忙しかった当時のわたしは、3年間で1度しか口にした記憶がありません。なんかすごくおいしかったし、熱田神宮のきしめんとも、JRホームの立ち食いきしめんとも違うあれをもう一度食べられたらうれしい。と今回の企画でPTAのみなさまにご無理を言いました。でもやっぱりあのおいしさは、前日からの大量の昆布だし準備があつたこと。そんな苦労をよく知らず、当時の私はつるつると食べてたんだなあ・・・と、PTAの皆様と同じ世代になつて初めて、前日準備、当日出店のご苦労をしみじみお伺いしながら、どこのご家庭でも作れる簡単レシピのきしめんと一緒に作る楽しいお時間をいただきました。東邦生が、あの味をもう一度味わえる日が早く来ますように心からお祈りしております。どうかそれまでは各ご家庭で縁起のいいきしめんをつるつるかめかめと、東邦祭を思い出しながらお召し上がりください。

兼松暁子  
(旧姓近藤暁子)



名古屋で東邦きしめんを復活させよう!!  
超簡単!家庭用東邦きしめんレシピ<1人分>

材料

- めんつゆ(昆布メインの市販品) 500CC
- きしめん 1袋
- 花かつお、ネギ、味付あげ 適量



作り方



①きしめんを表示時間ゆでる。



②その間に別鍋でめんつゆを温める。



③ゆで上がったらざるにあげる。



④煮立った②を③にかけて、好みに花かつお、ネギ、味付あげをトッピング

本来の東邦きしめんレシピ<1800食分>

材料

- かえし 30本
  - 一味または七味 4袋
  - かまぼこ 36袋
  - 昆布 30袋
  - 麺 1800
  - ねぎ 35袋
  - 花かつお 30袋
  - 味付きあげ 900枚
  - はし 1800膳
- (半分に分けて使用)

【前日準備】59.4Lの水を入れた所定のバケツに昆布を1.2キロ入れる。(1800食はこのバケツ10杯が必要)

【当日準備】①バケツから昆布を取り出す。バケツ1に対しかえし3本を入れ、ざるでこして、寸胴に入れ温める。

②味付あげを半分切る。ネギの準備、かまぼこの解凍をする。

③きしめん用に大鍋に湯を沸かす。



**日本マスターズ2022  
(空手道競技)への初参戦**

**空手道部**

現空手道部監督  
高校47回卒 貫名正樹

公益財団法人日本スポーツ協会が主催する「日本スポーツマスターズ(空手道競技)」の愛知県代表選手選考会に出場しました。

私が出場した男子組手1部(40歳~44歳)には8名がエントリーしており、そのうち2名が代表選手として9月23日から岩手県において開催される本戦への出場権を得ることが出来ます。

今回が初めてのマスターズへのエントリーで当該部門では最年長での出場となることや、約10年振りの試合出場となることもあり、体調管理も含めて当日まで慎重に準備をしてきました。

その結果、順調にトーナメントを勝ち抜き本戦への出場を決定することが出来ました。

これも、大会へのエントリーに賛成してくれたコーチ、練習相手になって



くれた部員やOBの先輩方、そして家族の理解があつたことと感謝しております。

本戦では、今まで個人としては果たすことが出来なかった日本一という目標を達成できるように、全力で準備を進めてまいります。

今後とも本校空手道部共々、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

**剣道部女子**

**総体名北予選完全制覇**

(団体戦優勝、個人戦優勝、準優勝)

**剣道部**

顧問 櫻井秀樹

個人戦上位独占の余韻が残る翌日、団体戦は始まった。私は年末から監督再登板となり、元氣と地力はあつたがなかなか勝ちにつながらないチームを満足した形で終わらせるのが使命と臨んだ大会である。3年生最後の大会を迎えるにあたり、不安材料はコロナの影響で思うように練習や試合ができていなかったことだ。目標は「東海大会」「全国大会」への出場であり、それが決して夢物語ではないチームであった。名北予選では、負けられない試合が続く中、力強く決勝にコマを進めた。過去に幾度となく市野や春日丘に敗北し、涙を飲んできた。「今度こそ」という思いとこのチームならという自信で臨んだが、相手は3連覇を狙う春日丘さすがに勝負はそんなに甘くない。先鋒・中堅が負け、スコアは1勝2敗のかけつぐちに追い込まれた。しかしここから副将の奇跡的な勝利、さらに、プレッシャーを撥ね退けた大将の勝利により、大逆転優勝を飾った。個人戦優勝・準優勝に続き名北の完全制覇を達成した瞬間であった。県大会は健闘及



ばずあと一歩で東海大会出場を逃したが、3年生のすべてを出し切って笑う姿は、結果以上に清々しいものだった。東邦剣道部の歴史は、実は硬式野球部に引けを取らず、戦前全国制覇2回、全日本選手権優勝者2名を輩出、昭和30年から40年代にかけて総体や国体出場など輝かしい成績を残してきた。いずれもスター選手はおらず、たゆまぬ努力と稽古によって築いた歴史だ。時代は流れても伝統の力は確実に生きていく。猛暑に負けない稽古の結果、夏休みの市民スポーツ祭も新チーム女子は準優勝を果たした。

過去の先輩たちのように華々しい活躍こそ無いが、剣道部の伝統は脈々と受け継がれていく。

今日も剣道場の気温は30度を超え、その中で部員は必死に竹刀を振り続けている。

**吹奏楽部**

顧問 松瀬光

**2年ぶりに開催された**

コンクールを終えて

吹奏楽部は、2021年度日本音楽合奏コンテスト高等学校A部門において、予選審査会を通過して全国大会に出場し、優秀賞を受賞しました。また、2020年度は開催が見送られました。2021年度は多くの制限を設けた上で吹奏楽コンクールが開催され、県大会に出場し金賞を受賞することができました。

個人の活躍としては、伊藤未織さん(3年生)が、第31回日本クラシック音楽コンクール全国大会オーボエ部門、第24回日本ジュニア管打楽器コンクール全国大会ソロ部門、第26回全日本中学生・高校生管打楽器コンテスト全国大会高校生部門の3つの全国大会に出場しました。特に全日本中学生・高校生管打楽器コンテスト全国大会では第2位に輝き、東京都教育委員会賞を受賞しました。

私たち吹奏楽部は生徒たちの学業と部活動の両立を重視しながら活動しています。これからも生徒たちの



成長と、私たちの演奏を聴いて下さるすべての方々に良い音楽をお届けすることができるよう練習に励んで参ります。

**写真部**

顧問 小塚康成

川邊雅志  
水野見奈子

本校写真部は、第29回全国高等学校写真選手権大会、写真甲子園2022の東海ブロックにおいて、記録賞の受賞を果たしました。残念ながら、3年連続本戦出場とはなりませんでしたが、選手3人一丸となって制作した作品は、多くの人に感動を与えることができました。皆さんの応援とご協力をありがとうございました。

写真甲子園での経験を通し、私は写真を撮ることはとても楽しいことだと改めて感じました。もちろん、大変なこともありましたが、3人で作品を制作するという滅多にない体験をすることができ、とても嬉しく思いました。そして、支えてくださった先生方、共に作品制作をした2人に感謝を伝えたいです。また、後輩にも何よりまず楽しんで写真を撮って欲しいです。(部長 3年D組 伊神沙季)

今年の写真甲子園は、本戦が北海道で行われるという事で、去年以上に気合が入った大会になりました。メンバーや先生方と行う作業は、苦戦することもありましたが、その時間は



すごく楽しくてやりがいだらけでした。「花曇り」の写真にはそんな思いがすごく詰まっています。本戦に進むことは出来ませんが、東邦高校の写真は1番良かったと胸を張って言える作品になりました。

(副部長 3年D組 岡本結衣)

今回の写真甲子園で、写真作品の持つ奥深さを感じました。写真を通して何を伝えたいのか、どう感じてもらいたいのか。客観的な視点を常に持ち、作品を作るというのは、これほどにも難しく、面白いものだと体感しました。応援してくれた皆さん、相談に乗ってくれた皆さん、本当にありがとうございました。今回の反省を活かしつつ、来年度に向けて作品の質を上げていこうと思います。

(副部長 2年O組 長谷川綾)

## 空手道部

顧問 二村智代

### 現在の部活動の状況・近況

いつも空手道部の活動にご支援いただき、ありがとうございます。全国高等学校空手道選抜大会に男子団体組手、女子個人組手(2年水野君)が出場権を得ました。開催地であった宮城県での大地震により開催が危ぶまれましたが、日程と場所を変更して開催していただき出場することが出来ました。思うような結果を出すことは出来ませんが、大会が開催されるのが当たり前ではないことを改めて感じ、今後も感謝の気持ちを忘れずに精進して参ります。

今年にはインターハイ予選において全種目で敗退、インターハイ出場の連続記録が途絶え、多くの先輩方が驚いてくださった記録を更新出来ず、申し訳ない気持ちでいっぱいです。この結果をしっかりと受け止め、強い東邦を復活させます。

現在は新主将の水野君を中心に新チームがスタートしています。日本一を目標に、この夏は自分自身に勝ちレベルアップしてチーム一丸となって10月の新人戦に臨みます。



今後とも空手道部の応援よろしくお願致します。

## ダンス部

顧問 秋山愛斗  
2年生 楠原昊

### 全国高等学校ダンスドリル選手権

2022を終えて  
男子HIPHOP部門に2年生が4名出場し、第2位を受賞することができました。

関わってくださった方々に感謝申し上げます。本番は、今まで支えてくださった方々への感謝を踊りで表現することができた、最高の演技でした。これからもダンス部一同精進してまいりますので、引き続き応援のほどよろしくお願いたします。

顧問 秋山愛斗

昨年のダンスドリル冬季大会の出発前日、コロナの影響で私たちは無念の辞退をいたしました。それ故に、今回の大会への想いは強く、私たちは全国の場で踊れることをとても楽しみにしていました。大会参加に至るまで応援し続けてくれた部員や友達、見守って下さった先生、一番近くで親身になって寄り添って下さった顧問の先生方、そして何よりも大会に出場することを快く了承し、全力で支えてくれた家族の力



があったからこそその受賞だと思っています。当日の会場の雰囲気、飲み込まれるような感覚と張り詰めた緊張感の中で、部の仲間たちからの応援メッセージや作ってもらったお守りを見ることで、4人が自信と落ち着きを取り戻し、集中を切らすことなく本番を迎えることができました。踊り終えた後は、今までで一番いい演技だったと自分たちで確信し、結果を知る前でしたが嬉しくてたまらなくなり、この感情を、より多くの部員と何度も共有できるように、お互いに支え合いながら今まで以上に「本気で頑張っています。」

2年生 楠原昊

## 硬式野球部

主将 落合智哉

### TOHO PRIDEを胸に

〜思いは次の世代に託す〜 私は19年春の選抜優勝を見て東邦高校への進学を希望しました。満員のアルプスは甲子園球場全体を味方に変えて先輩たちを後押ししているように感じたことを鮮明に覚えています。私たちの世代は新型コロナウイルス感染症の影響で球場でのプラスチックの演奏や声援が禁止された中で高校野球を行ってきました。今年の夏の県大会は3年ぶりに応援団を入れての開催となり、初戦となった3回戦から全試合マーチングバンド部やバトン部に球場までかけていただきました。決勝戦では岡崎レッドタイヤモンドスタジアムのスタンドが満員になり、こんなに私たちが応援してくれている人たちがいるのかと胸が高鳴りました。県大会予選では、決勝戦を含め苦しい展開も多くありました



が、その度に大応援に背中を押され、戦い抜くことができました。6年ぶり、令和初の甲子園出場を楽しみにしていただいた在校生や学校関係者、同窓会の皆様には申し訳ない気持ちもありますが、私たちのチームを最後まで応援していただいた事への感謝の気持ちがより強く心にあります。ありがとうございました。

県大会の決勝戦の翌日には、新チームが来春の選抜甲子園に向けて練習をスタートさせました。私たちは甲子園でプレーしたかった。本当に甲子園に行きたかった。終わってからも言っても恥ずかしいことですが、これが偽らざる気持ちです。この思いは次の世代に託します。新チームの選手たちは力強く春夏連覇を誓ってくれました。必ずやってくれると思います。秋の大会では、私たちが応援していただいた以上に、後輩たちを全力で応援したいと思っています。



## マーチングバンド部

監督 白谷峰人

### 3年ぶりの高校野球応援

熱く燃えた東邦魂  
3年ぶりにスタンドでの応援が解禁された愛知県大会。人数制限や演奏制限はあったものの、現地で熱い演奏ができました。結果はあと一步のところ、甲子園出場は叶いませんでしたが、この野球応援を通じて私たちは大きく成長しました。

魂のこもった「応援演奏」ができたことは私たちの誇りでもあり、心の中心で叫んだ「We are TOHO」は、この先どんなことにも挫けない強さを引き出してくれることでしょう。

事前の打ち合わせや試合当日のサポートなど、硬式野球部員や関係者の皆さんに大変お世話になりました。夢と感動をありがとうございました。

### 8年ぶり2回目の

#### ローズパレード出場決定

世界最大規模といわれる米カリフォルニア州で開催されるローズパレード(2024年1月1日開催)に出場が決定しました。2016年に出場して以来8年ぶりの出場となります。

ローズパレードは約130年の歴史を持つアメリカの国民的行事の1つであり、華やかなパレードの様子は世界



52カ国で衛星中継され、4億5千万人以上の人々がパレードを楽しむといわれています。出場は大変狭き門であり、全米では数百団体の応募の内、出場できるのはわずか10校程度。海外パレードの出場も大変難しく、日本を含むアジア・オセアニア地域からの出場は1校のみです。

今回は東邦学園公式バンド「TOHOMARCHING BAND」としてエントリー。創立100周年に華を添えられるのではと思っております。世界の舞台で自ら創り上げたTOHOMARCHINGのエンターテイメントを通して、諸外国に住む同年代の音楽仲間たちと出会い互いに刺激し合い、世界の芸術文化を肌で感じてきます。ローズパレード2024出場にあたり、皆様にご協力をお願いすることになるかと思っております。温かいご支援をよろしくお願いたします。



# 学園伝言板

## 東邦高校の今をお伝えします

### 大学合格状況

2022年度入試の国立大学合格者は24名でした。愛知教育大学、名古屋市立大学、愛知県立大学、三重大学など地元のみならず、全国の様々な国立大学に文理特進コースやC・Sコースや美術科などを中心に合格を果たしました。一昨年度の合格数よりは減少しましたが、Aコースからも複数名受験をして、合格が出たことは新たな一歩であったといえます。

地元私立大学の合格は91名、21年度入試の841名からさらに増加しました。共通テストの難化やコロナ禍の入試ということもあり不安要素はたくさんありましたが、目標を高く持ち取り組んでくれた結果、合格者の増加につながったといえます。

東部私立大学は70名の合格。21年度の107名から減少しました。西部私立大学は70名の合格。21年度の45名からは増加しました。22年度入試は21年度入試に比べ、東部・西部地区への受験者が大幅に減りました。コロナ禍の影響が地元志向の強い入試となったと考えられます。東部・西部地区で合格した大学は、東部私大では立教大学、法政大学、学習院大学、日本大学、駒澤大学、東洋大学、専修大学など、西部私大では同志社大学、関西学院大学、立命館大学、近畿大学、龍谷大学、京都産業大学などです。今年度も全国区有名私立大学に多くの

生徒が合格しました。

美術科では、東京芸術大学の合格者を毎年輩出しており、22年度入試では浪人生1名の合格が出ました。その他、愛知県立芸術大学7名、筑波大学、金沢美術工芸大学など全国の国立大学芸術学部にも合格しています。

次年度入試でも生徒たちが希望する進学先に進められるように、学年と協力して指導していきたいです。

●国立大学24名(現役のみ)

愛知教育1、名古屋市立1、愛知県立4、愛知県立芸術2、三重1、信州4、金沢美術工芸1、富山1、北見工業1、筑波2、京都府立1、広島1、山口1、佐賀1、鹿児島1、琉球1

●地元私立大学91名(現役のみ)

南山35、愛知59、名城48、中京69、愛知学院89、愛知淑徳119、名古屋外国語9、金城学院38、椋山女学園40、名古屋芸12、愛知工業13、大同23、愛知東邦87、中部39、愛知医科2、東海学園37、名古屋学院60、名古屋芸術14、名古屋造形5、日赤豊田看護1、藤田医科1、岐阜聖徳7など

●東部地区私立大学70名(現役のみ)

立教1、法政1、学習院1、東洋3、専修4、駒澤2、日本8、順天堂1、亜細亜1、日本体育2、関東学院3、酪農学園2、武蔵野美術5、東北芸術工科大学2など

●西部地区私立大学45名(現役のみ)

同志社1、立命館13、関西学院4、近

### 就職状況

昨年度、学校紹介での就職希望者はいませんでした。公務員就職が2名、美術系での自己開拓が2名、スポーツ系の自己開拓が1名、縁故就職1名となり、合計で6名の生徒が就職をしました。

昨年度は民間企業の就職希望者は出ませんでした。先輩方が活躍する企業からも多くの求人を受けております。この場を借りて御礼申し上げます。今後ともご支援いただきませうお願いいたします。

### 学校人事

退職(再任用)(令和4年4月1日)

情報科教諭	小嶋 裕人
数学科教諭	平川 史子
英語科教諭	森田 美樹
英語科教諭	波多野 稔久
英語科教諭	天野 直樹
保健体育科教諭	渡邊 素幸

おくやみ

松島 元先生  
令和3年9月15日 永眠

久野 秀正先生  
令和4年2月23日 永眠

### 慰霊の日

2021年12月6日に「慰霊の日」の弔事を厳かに執り行いました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年よりも規模を縮小するのとなりましたが、大切な行事として実施しました。

高校では継続して平和教育に取り組んでおり、慰霊の日の意義や平和の碑が建立されている経緯などを学んでいます。理事長、生徒会長の挨拶は、毎年のごとくですが東邦での平和教育を象徴するものです。

同窓会員の皆様におかれましては、母校へお越しの際、正面玄関右手に建立されている「平和の碑」を是非ご覧下さい。



### 東邦会入会式

東邦会の入会式は、2月28日に動画視聴形式にて行われました。大河哲男同窓会長から同窓会入会を歓迎する言葉が述べられた後、伊藤保憲幹事長が東邦会の意義や行事などを説明し、母校への支援について協力を求めました。また卒業生である大相撲の立浪親方、プロ野球選手の藤嶋健人選手、石川昂弥選手からの激励メッセージも配信されました。

さらに生徒会活動などで母校に貢献した卒業生に「東邦会賞」が贈呈され、卒業生を代表して代議員に選出された卒業生には代議員証が渡されました。

## OA機器 事務用機器販売 システムサポート株式会社

代表取締役 東 塾 博

〒463-0011  
名古屋市守山区小幡5丁目9番19号  
TEL (052) 792-9956 FAX (052) 792-9959

## EZIX 株式会社エジックス

代表取締役 高山 仁 惣 (高23回)

〒451-0045  
名古屋市中区名駅1-1-17 名駅ダイヤメイツビル11F  
TEL 050-5491-5762 MAIL info@ezix-inc.com  
URL http://www.ezix-inc.com/

医療情報支援システム「ホスピット」で医療現場をサポートします



For your secure days  
セコム株式会社  
http://www.secdom.com



比呂紀寿司

店主 犬飼 紀邦 (高25回卒)  
名古屋市中川区西中島2丁目506番地 TEL 052-383-3792  
http://www.osujiya.jp/hiroki/

## WOODY LIFE

木のやさしさとぬくもりを感じる生活

## 株式会社 天野木巧

代表取締役 池田憲幸

〒490-1403 愛知県弥富市鳥ヶ地1丁目208  
TEL (0567) 52-0802 fax (0567) 52-0441

# 令和3年度 東邦会決算報告

令和3年4月1日～令和4年3月31日

単位：円

### 東邦会会員数

(令和4年3月31日現在)

- 商業学校 3,835名
- 東邦夜間商業高等学校 464名
- 東邦中学校 797名
- 東邦高等学校定時制課程 205名
- 東邦高等学校 43,449名
  - うち赤萩時代 10,721名
  - 〃 平和が丘 32,728名

合計 48,750名

### 在校生生徒数

(令和4年4月1日現在)

- 普通科 1,695名
  - 普通コース 1,411名
  - 文理特進コース 97名
  - 人間健康コース 109名
  - 国際探求コース 78名
- 美術科 129名

合計 1,827名

収入の部			支出の部		
項目	予算額	決算額	項目	予算額	決算額
前年度繰越	20,744,602	20,744,602	会議費	300,000	0
年会費	2,000,000	1,935,000	代議員会費	600,000	162,712
入会金 (587名×15,000円)	8,910,000	8,805,000	旅費	100,000	0
広告料	700,000	629,244	慶弔費	200,000	56,100
パンナー広告料	120,000	120,000	部活動激励金	500,000	275,000
寄付金	0	378,555	生徒会への援助金	300,000	300,000
雑収入	10,000	1,631	会報制作発行費	1,500,000	745,800
未収入金 (令和2年度年会費・令和3年度寄付金)	3,000	△-17,000	会報発送費	2,200,000	2,045,705
			通信費	150,000	54,475
			学校奨学金の援助	1,000,000	1,000,000
			卒業記念品代	950,000	888,864
			ホームページ クレジット決済代行費	70,000	66,455
			ホームページ管理費	200,000	338,800
			事務費	100,000	127,949
			人件費	1,600,000	1,584,000
			支部会援助金	300,000	0
			支部長会開催金	100,000	0
			振込手数料等	130,000	129,182
			予備費	500,000	0
			100周年記念事業 積立金	2,000,000	2,000,000
			修正損(入金返却)	0	0
			小計	12,800,000	9,775,042
			次年度繰越	19,687,602	22,821,990
合計	32,487,602	32,597,032	合計	32,487,602	32,597,032

100周年記念事業積立金		内訳	
27年度	1,000,000	郵便振替口座	14,772
28年度	1,000,000	愛知銀行	定期預金 7,079,010
29年度	1,000,000	岡崎信用金庫	定期預金 7,099,129
30年度	2,000,000	豊田信用金庫	定期預金 4,038,989
元年度	2,000,000	三菱UFJ銀行	普通預金 4,590,090
2年度	3,000,000		
3年度	2,000,000		
95周年残金	1,173,986		
合計	13,173,986円	合計	22,821,990円

**NSG 警備保障**  
**中日本警備株式会社**  
 〒460-0022 名古屋市中区金山2丁目1番24号  
 電話(052)322-3291(代) FAX(052)322-3110

おかげさまで **25th ANNIVERSARY** **AD East**  
 Answer Design  
 有限会社アド・イースト 代表取締役 東良一(高26回卒)  
 ☎052-930-5677 アド・イースト 検索

**OKUMURA PHOTO STUDIO**  
 SINCE 1887  
 ●本店スタジオ  
 名古屋市中区錦3-22-29  
 ☎951-1001  
 ●ガーデンスタジオ  
 名古屋市天白区虎山2-513  
 ☎808-2001  
 写真会・会員誌プリント料金10%割引

MiTsuBoShi PRINTing  
**三星印刷**  
 〒451-0041 名古屋西区幅下1-1-12  
 TEL 052-571-0796 FAX 052-561-8517

## 各種イベントのご案内

中学生を対象としたオープンキャンパスや展覧会など、東邦高校の活気を感じられるイベントが盛りだくさん！

- 美術科卒業制作展  
会場 愛知県美術館  
10月25日(火)～10月30日(日)  
午前10時～午後6時  
※金曜日のみ午後8時まで  
※最終日は午後4時終了
- 在校生によるギャラリートーク  
会場 愛知県美術館  
8階ギャラリートーク  
10月30日(日) 午後1時～
- 中学生英語プレゼンテーションコンテスト  
10月30日(日) [要インターネット事前申込]
- 学校・入試説明会  
10月8日(土)・10月9日(日) [要インターネット事前申込]
- 美術科体験授業  
11月5日(土) [要インターネット事前申込]

**募集** 「東邦の和」への  
**広告掲載企業を募集しております。**  
 お問い合わせ先 東邦会 事務局  
**052(781)1561**

個別進学相談会  
 10月22日(土)・11月5日(土)・  
 11月19日(土)・11月26日(土)  
 [要インターネット事前申込]

これから東邦高校への進学をお考えの「ご子息」「息女、お孫さん」にもぜひお勧めください。

**STARROAD SYSTEM** 安全・安心・信頼へと繋ぐサービスを！

送迎業務を見直しませんか！お客様の車を運行管理致します。  
 送迎に関することなら何でもお任せください！  
**TEL 0562-57-4401**

役員車・大型バス等の運行管理請負業務

**株式会社スターロードシステム**  
 代表取締役 井島規夫 (高37回卒)

<b>本社</b> 愛知県豊明市番掛町丘下12-1 ユニオンビルズ丘下 2F TEL: (0562) 57-4401 FAX: (0562) 91-6901	<b>北海道支店</b> 北海道千歳市千代田町6-8 平和駅前ビル3F-A TEL: (0123) 25-9280 FAX: (0123) 25-9281	<b>東北支店</b> 宮城県多賀城市八幡2-6-11 SSビル3F TEL: (022) 794-7924 FAX: (022) 794-7925	<b>東京支店</b> 東京都台東区台東1-9-4 TEL: (03) 3833-3633 FAX: (03) 3832-2757
<b>千葉支店</b> 千葉県千葉市美浜区4-20-8 HATANOPIA-1 3F 西 TEL: (0438) 40-4861 FAX: (0438) 40-4869	<b>三重支店</b> 三重県津市栄町2-406 アーバンKEN-B4 TEL: (0562) 57-4401 FAX: (0562) 91-6901	<b>名古屋オフィス</b> 愛知県名古屋市中区牛島町6-1 名古屋ルーセントタワー40F TEL: (052) 569-2956 FAX: (052) 569-2959	<b>熊本営業所</b> 熊本県熊本市東区小山1-7-1 デザイナーズヴィラ・桜樹301号 TEL: (0942) 80-9000 FAX: (0942) 80-9090
<b>関西支店</b> 兵庫県神戸市東灘区甲南町3-8-1 3F TEL: (0562) 57-4401 FAX: (0562) 91-6901	<b>福岡支店</b> 福岡県久留米市御井町494-10 2F TEL: (0942) 80-9000 FAX: (0942) 80-9090		

# ありがとうございます

## 令和3年度年会費のお知らせ

### ～ 年会費納入者一覧 ～

(令和3年4月1日から令和4年3月31日までに会費を頂戴した方々を掲載しております)

### 年会費の 納入を お願いします。

同窓会は同窓生の皆様方から  
納入いただく年会費によって  
維持されております。同窓会  
が継続的に独自の企画を運営  
するためにも、左記の方法で  
の年会費納入をお願いいたし  
ます。

### 年会費 3,000円

同封の振込用紙をご利用くだ  
さい。コンビニエンスストア  
ほか、ゆうちょ銀行・郵便局  
でもお手続き可能です。  
ホームページのマイページか  
らもクレジットカードで年会費  
を納入していただけます。

高21 S 45・3卒	大飼敏雄、太田春光、尾崎益雄、横道政男、吉田孝彦、今井雅和、小川良徳、加藤吉茂、園井章夫、平田明光、山内隆嗣
高22 S 46・3卒	朝井和晴、植田泰敏、小崎弘、後藤輝光、真野博文、水野辰美、阿部憲武、犬飼芳範、吉田和正(大住)、岡戸正成、榎野博孝、木下正昭、高橋昇、中村公一、早川利久、森真澄、八神利夫
高23 S 47・3卒	青木均、石川悟、小島良信、安江裕尚(鈴木)、山本清孝、浅井義之、天野秀人、大倉正幸、加藤千明、久米晃、近藤賢治、近藤肇(杉通)、高山仁徳、平川昭文、水野孝治、山田良雄、渡辺正
高24 S 48・3卒	近藤時弘、佐々木清敏、佐藤吉郎、松葉利丸、山田喜八郎、雁金義和、坂野新治、松尾宗一、水野尚武、渡辺達久
高25 S 49・3卒	岩瀬一志、鈴木正輝、戸田幸男、福田鐘治、松浦輝雄、八木基之、荒川広一、犬飼紀邦、大竹康夫、小川和彦、小川宏之、富田典男、中根定俊、中村匡宣
高26 S 50・3卒	加藤清久、佐藤寿郎、末松美喜雄、森井勝也、東良一、大橋伸治、神谷昭範(勇夫)、佐藤敏之、佐野良昭、恒本桂司、水野正夫、望月隆雄
高27 S 51・3卒	荻野秀仁、岩田雅之、大島正秀、川本良一、櫻井秀樹、佐藤裕、高峰聖秀、若山透、鈴木匡幸、戸田秀輝、浅井稔、伊佐治謙吉、岩月雅章、岡田久、柴田豊、塚本孝、松田陸、丸山正洋
高29 S 53・3卒	木塚豊、坂田実(久米)、竹村一仁、津端孝、服部篤史、山口高広、安部延治、安藤昭彦、植原素士、大河哲男、大原博司、大天正成、加賀隆、金子紀人、加納均、川角佳裕、久納一紀、近藤嘉彦、坂井保明、鈴木哲也、高山利秋、筒井正彦、富田政明、中島健二、中村好孝、二村等、水野洋、宮地和徳、森田泰弘、山田弘樹、山田博文
高30 S 54・3卒	青山浩一、江畑篤英、小出基義、澤木伸浩、広岡賢朗、三浦規義、山田武
高31 S 55・3卒	岩崎浩明、鈴木一人、山田鋭治、岩佐英明、岩野正行、小林健彦、齋藤啓介(肇)、高桑茂樹、波多野稔久、渡邊素幸
高32 S 56・3卒	村上健志
高33 S 57・3卒	伊藤隆司、花井秀人、林芳雄、齋藤周一
高34 S 58・3卒	加藤寛隆、木下邦仁、永井知伸、高橋勝直、船水昭宏、牧守男、村瀬裕之
高35 S 59・3卒	堀田時弘、前田耕司、宮村雅一、安藤隆典、加藤峰明、後藤泰斗、柴田篤伺、長尾克哉、牧俊一、増田貴治
高36 S 60・3卒	神谷武彦、津田賢一、原順一、前田浩孝、八木常光
高37 S 61・3卒	井島規夫(則夫)、山中毅、上石勝広、大家毅、木本努、佐々木勉、杉山利伸、鈴木智文、中村英一郎、三ツ森文治、山内善之、山田善治
高38 S 62・3卒	立浪耐治、谷島明志、忍田章彦、加治屋秀政、五藤英晴、高木宏、辻知宏、寺浦雅彦
高39 S 63・3卒	石本淳一、辻井孝二、古野達也、不破直行、増田智秀、間瀬力、村瀬貞律、佐藤静香、村瀬智子(原)
高40 H 元・3卒	石塚慎吾、田中信吉、富永慎治、鈴木めぐみ(真野)
高41 H 2・3卒	鈴木雅宏、瀧一人、小幡伸浩(西)、山田喜久夫、大石里子、松浦薫(松岡)、入谷知秀、江口勝義、川合聖治、河村嘉樹、酒井千浩、志満津良太、中村廉、袴田克彦、長谷川敦、星野順一、水野淳、村田将之、森隆真人、森田直、石黒大和、井立薫(井上)、田中恵子(中山)、原利恵、松澤美紀(松沢)、竹下泉(保浦)、梅村恵美(吉川)
高42 H 3・3卒	浅井貴光、井野元徳、熊本亮、宮崎雄一郎、森上成人、濱地香理(安藤)、

高43 H 4・3卒	渡邊恵美子(伊藤)、廣澤京子(上野)、高橋圭子、田中美江子、津田裕子、水野映里香(坪井)
高44 H 5・3卒	藤村将幸、増井秀文、伊藤寿彦(武藤)
高45 H 6・3卒	増田裕二、今井雅則、川村岳史、杉山宗広、竹村弘嗣、小野崎和明(山田)、佐々木友子(安藤)、高田幸子、河野志保(内藤)
高46 H 7・3卒	加藤康裕、白谷峰人
高47 H 8・3卒	浅井仁、渡辺忠義、林栄治、金子宏(本山)、伊藤保憲、眞名正樹
高48 H 9・3卒	上田幸伸、林道仁
高49 H 10・3卒	加藤公德、志水有史、武山太輔、宮本雅志、八上真也
高50 H 11・3卒	池田暁生、木村雄亮、中川祐一、栗原朋子
高51 H 12・3卒	若山泰通、伊藤浩明
高52 H 13・3卒	若山将之、谷翔馬、舞秀晃、山口達也、長峰明香(川口)、笹尾美紀(平井)、井手友美(水谷)、篠田〇とみ(山田)
高53 H 14・3卒	岡田祐
高54 H 15・3卒	若本寛之、八神輝之、戸田明由美、加藤広士
高55 H 16・3卒	澤田洋平、中村健太郎、北條弥彦
高56 H 17・3卒	早川千恵(友原)、石黒敏久、伊藤史織、高山映子(玉岡)、馬場ゆり(塚田)、樋浦真未(山田)
高57 H 18・3卒	木下達生、入江陽一朗、坂上太一、戸田利加
高58 H 19・3卒	安井郁真、伊藤拓馬、久喜政美
高59 H 20・3卒	鬼頭亞友子、前橋瞳
高60 H 21・3卒	小宅広大、伊藤綾子、池田将之、松崎孝夫、山田祐輔、加藤佳子、柳生明日香
高61 H 22・3卒	池田航、松ヶ崎進士、大西愛乃、二村智代
高62 H 23・3卒	内田直人、奥田ゆかり、大河駿介、山田琴絵、福島宗巳
高63 H 24・3卒	若本薫、浅井宏之、秦崇倫、森本碩、藤井聖華(黒河内)、古家野雄紀
高64 H 25・3卒	代田敏、高橋歩陸、本田裕樹、鬼頭宏明、服部将大、増田翔太、水野雄太、内田菜美、堀田真未、丸山翔子
高65 H 26・3卒	松井聖三、倉進、江口雄星、安田隼大、石川友里愛、加藤史織
高66 H 27・3卒	若本理志、江島辰哉、服部大也、堀田将男、堀田佳男、峰泷平、平岡芽、千葉裕太、増田華也、嶋田千夏
高67 H 28・3卒	高々木健太、中村隆斗、大森夏希
高68 H 29・3卒	佐藤遼馬
高69 H 30・3卒	石塚郷、木本慎太郎、小松太一、鈴木雄登、古市将之、村田稔、河野真優、近藤友美、山本依里、青山由佳、安藤希起
高70 H 31・3卒	加藤知大、岩別ナツ、荒島竜太、稲留克哉、植田翔、明、小林樹生、竹中隼人、根本辰徳、若村憲汰、浅野真亜、立松梨奈、中村音巳
高71 R 2・3卒	伊藤奏美、坂本夢、嶋田翔、名倉めるも、成瀬秀真、山田斐祐将、渡邊さくら
高72 R 3・3卒	浅野屈都、安間晴幸、市脇瑞季、加藤優梨愛、香田凜、佐倉志歩、佐々木琴里、仲間裕也、西出陽佑、福井奏奈、藤好昂哉、松井勇、両角祐哉、安田智哉、山田航大、山田聖将、山本菜々美、仲川莉乃

商14 S 16・3卒	清家豊雄(小島)
商16 S 17・12卒	川松俊夫(故人)
商19 S 20・3卒	岡島貞一、奥野光昭
商21 S 23・3卒	岡島貞一、奥野光昭
商21 S 23・3卒	中1 S 24・3卒 牧順
高2 S 26・3卒	安田禎男
高2 S 26・3卒	高3 S 27・3卒 岩越英三、恒川明美、三浦克巳、山崎隆次
高4 S 28・3卒	近藤茂、神谷利幸(酒井)、斎藤周明、杉原璋彦、成田通庸、宮地吉男
高5 S 29・3卒	西田昭夫、萩田武夫、村井邦久
高6 S 30・3卒	池三郎、長村治昭、河村研次、西野博之、伊藤克洋、遠藤寛、関谷博之
高7 S 31・3卒	北川優、佐々博、佐藤朝男、諏訪雅司、長谷川勝、細貝周作、吉田一、河合清文
高8 S 32・3卒	浅井謙、浅野善也、石川猛二、岩田静雄、周防勝利、長谷川博昭、奥村健五、桜井婦佐夫
高9 S 33・3卒	青山光雄、石丸進、浦野達朗、成田勉造、平野英雄、舟橋貞夫、水谷隆、水野雪男、溝口準二、吉田建一、辻忍(吉田)、渡辺昭彦、大脇徹、小川雅庸、桜井正志、西垣勝司、船橋勇夫
高10 S 34・3卒	池ヶ谷稔、市川弘之、尾関政弘、河合洋二、菊谷三郎、栗本晴雄、近藤敏司、志知輝男、高橋泰之、玉腰雅猛、土岐孝之、戸田民志、富田俊彦、野村圭男、原敏之、堀部吉典、室田卓史、矢野直行、横野小弥太、高橋敏郎、久田鎮雄
高11 S 35・3卒	伊藤邦秀、伊藤恒彦、伊藤誠孝、岩田忠雄、鬼熊昇、加古川武彦、加藤孝孝、加藤紀生、川地宏明、佐藤良武、鈴木治、鈴木正三、瀬尾豊彦、田中平和、長田潔、林貞男、菱田勝次、藤川勝、堀尾龍二、松永寿允、水越清澄、山崎宗俊、山本雅己(雅巳)、山本幹郎
高12 S 36・3卒	石川公、伊藤日出男、大堀道之、奥山操、佐野孝一、中島教、野村勲、水野勉、山口貴弘、岡地昭、牧田乃二人
高13 S 37・3卒	浅野佳伸、上野秀夫、加藤隆秋、加藤啄也、木野隆啓、佐野光生、神保浩通、鈴木耕三、高尾美、竹内正光、龍本幸太郎、中路正郎、久野宣行(裕)、山田四方治、與語義徳、石塚真人
高14 S 38・3卒	岡田秀吉、久保直喜、小柳忠勝、竹原英昭、塚本淳二、仲威彦、日置孝憲、堀場茂夫、松原康広、眞輪信雄、横井隆、井村保、大竹昌、近藤寛弘
高15 S 39・3卒	浅野正利、宇佐美政則、内田修三、榎原高明、佐藤文彦、村村賢三、筒井隆彌、廣田徹、牧野健三、神谷昌宏、河合征夫
高16 S 40・3卒	太田昭人、加賀円造、加藤孝一、河合秀明、小島正人、北谷進(裕原)、鈴木孝嗣、松井彌太(弥太)、水野時廣、森隆、山田伸一、河村常雄、三輪教夫
高17 S 41・3卒	小川良市、河合重義、斎藤一夫、鈴木春雄、中川長生、丹羽幸野、日野博、毘田野美、深谷信幸、舟沢新一、横井芳之、米津成和、外山利幸、日野快男、平松正行
高18 S 42・3卒	金子誠、佐藤友、森川伸治、石黒由高、江尻晴己、小川伸夫、三岡成人(小野内)、長谷川裕、庄司好久、杉江統孝、長繩典夫、山口哲雄
高19 S 43・3卒	石坂利明、村瀬秀和、伊藤友和、大町良男、岡田茂敬、奥村茂雄、奥村博史、山田正夫、吉川昭善(立松)、寺本新一、成田清治、藤田孝、松本伸雄、安田和美、山田恭正、横井有人
高20 S 44・3卒	秋山敬一、佐藤諭、玉腰幸夫(服部)、安井硫、藍谷美輝、大島正和、風間洋、川口満永、小西洋一、松浦紀代史(西岡)、松山静広、山本謙一

## 編集後記

令和4年10月  
広報委員会委員長 兼松暁子

コロナ禍で3回目の季節を迎えました。

東邦の和58号では、コロナ禍の現役高校生のしなやかに青春を送っている様子や、厳しい状況の中の青春を支える教職員の皆様を取材させていただきました。

来年はいよいよ開校100年。卒業生が母校を支える気持ちを一つにする熱く素敵な年になりそうです。

これからも東邦を愛する先輩方、そして後輩の皆さんの情報を届けてまいりたいと思います。

なお、今回も多くの広告掲載をいただきましてありがとうございました。すべての皆様に感謝いたします。



常に改善、常に挑戦



エグチホールディングスグループは、2015年に国連にて採択された「SDGs (Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標))」を、世界を牽引する重要な目標と捉え、豊かな社会と経済的発展の実現に積極的に取り組んでまいります。

**カンボジア・ジャパンハート**  
こども医療センターへの  
太陽光発電所の寄贈

カンボジアのジャパンハートこども医療センター（カンボジアアカンダール州ウドン地区）に太陽光発電設備を寄贈致しました。

**クリーンなエネルギーを作り出す**  
太陽光発電事業

太陽光発電所を自社にて所有し年間11,776tのCO2を削減しております。

**自社屋上に太陽光発電パネルを設置**  
発電した電気をすべて自家消費

本社屋上に太陽光パネルを設置し、発電した電気はすべて自家消費をしております。

**宮島でゼロエネルギーリゾート**

宮島にてエネルギー収支ゼロを目指すゼロエネルギーリゾートホテルの開発を行っています。太陽光発電や蓄電池などを活用しリゾート内で使用するすべてのエネルギーを賄う予定です。

GROUP ENTERPRISE

EGUCHI HOLDINGS GROUP

CareCommit

FROM NOW INTERNATIONAL

ブルーオーシャンカンパニー

**エグチホールディングスグループ** ☎ 0120-16-3010 尾方美香（高40回卒）  
☎ 0120-16-3070 江口勝義（高41回卒）  
本社：〒463-0021 名古屋市守山区大森四丁目1002番地  
宮島事務所：〒906-0105 沖縄県宮古島市城辺長閑354-1  
月～金曜日（土・日曜日を除く）9:00～18:00

## 寄付金お礼のご報告

令和3年度は、49名の方々と2団体から総額378,555円のご寄付をいただきました。心よりお礼申し上げます。母校支援のための資金として活用させていただきます。

### 寄付金納入の方法について

同封の振込用紙はコンビニでお手続きの場合、年会費3,000円専用となっておりますが、ゆうちょ銀行・郵便局でのお振込みの場合は、金額を変更していただけます。年会費との差額をご寄付いただけたものとさせていただきます。  
ご不明な点は事務局までご連絡ください。  
ホームページのマイページからもクレジットカードで寄付金を納入いただけます。

東邦会事務局 TEL  
052-781-1561

高14 S 16・3卒	清家豊雄(小島)
商17 S 18・12卒	秋田孝(故人)
商19 S 20・3卒	岡島貞一
高4 S 28・3卒	成田通庸
高6 S 30・3卒	池三郎、高校6回生同期会
高9 S 33・3卒	西垣勝司
高11 S 35・3卒	水野盛三(故人)
高12 S 36・3卒	野村勲、山口貴弘
高13 S 37・3卒	加藤啄也
高14 S 38・3卒	日置孝憲
高16 S 40・3卒	松井彌太(弥太)
高17 S 41・3卒	中川長生、丹羽繁、平松正行
高18 S 42・3卒	長谷部澄夫、三岡成人(小野内)
高19 S 43・3卒	吉川昭善(立松)、成田清治
高20 S 44・3卒	秋山敬一、大島正和
高23 S 47・3卒	青木均、小島良信、平川昭文
高25 S 49・3卒	犬飼紀邦
高26 S 50・3卒	東良一
高29 S 53・3卒	植原素士、大河哲男、金石紀人、川角佳裕、坂井保明、宮地和徳、森田泰弘
高30 S 54・3卒	三浦規義、山田武
高31 S 55・3卒	岩崎浩明
高37 S 61・3卒	井島規大(則夫)
高38 S 62・3卒	寺浦雅彦
高39 S 63・3卒	石本淳一
高41 H 2・3卒	山田喜久夫、長谷川敦
高43 H 4・3卒	伊藤寿彦(武藤)
高44 H 5・3卒	佐々木友子(安藤)、河野志保(内藤)
高49 H 10・3卒	加藤公徳
高52 H 13・3卒	谷翔馬
高57 H 18・3卒	木下達生
高63 H 24・3卒	秦崇倫
高66 H 27・3卒	服部大也
軟式野球部OB会	宮地勝也

## 私たちは確かな技術と知識で「ものづくり」の現場をサポートします。

～エレクトロニクスは「高精度」・「高品位」の商品の提供を通じて地域の製造業の躍進を応援しています～

プログラマブルコントローラ

ACサーボ

ブレーカ

表示器タッチパネル

ビジョンセンサ

LED照明器具

ロボット

三菱電機 代理店 新電元工業 特約店  
**エレクトロニクス株式会社**  
〒465-8651 名古屋市名東区一社四丁目22番地  
電話 (052)702-2021 FAX (052)704-3131